



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長

(氏名) 長坂 利明

TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	3,730	6.1	245	76.7	212	105.3	88	194.2
26年12月期第2四半期	3,515	—	139	—	103	—	29	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 136百万円 (305.4%) 26年12月期第2四半期 33百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	17.38	—	—	—
26年12月期第2四半期	5.93	—	—	5.87

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年12月期第2四半期の対前年四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
27年12月期第2四半期	16,403	—	8,795	—	53.2	1,720.71	—	
26年12月期	15,552	—	8,775	—	56.1	1,720.40	—	

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 8,734百万円 26年12月期 8,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,800	4.0	370	△0.1	300	△4.9	160	8.2	31.58	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	5,104,003 株	26年12月期	5,104,003 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	27,747 株	26年12月期	45,885 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	5,072,748 株	26年12月期2Q	5,053,360 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP11「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 個別経営成績	9
(2) 品種別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年1月～6月)におけるわが国経済は、企業収益の回復によって国内の設備投資の増加や雇用・所得環境が改善するなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら円安等を要因とする物価の上昇による実質賃金の伸び悩み、また海外経済の下振れリスク等の懸念材料もあることから、先行きは不透明な状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループは業容の発展・拡大及び収益構造の改善に向け、今期の重要課題である「クリーン事業の確立」「マスク関連事業の強化」に取り組んでおり、売上高は期初計画を上回る37億30百万円(前年同四半期比6.1%増)で推移しております。

利益につきましては、2つの重要課題への取り組みによって、オープンクリーンシステム「KOACH」とマスクの販売が伸びて売上総利益率が高まり、営業利益2億45百万円(同76.7%増)、経常利益2億12百万円(同105.3%増)、四半期純利益88百万円(同194.2%増)となり、それぞれ前年同四半期実績及び期初計画を大きく上回りました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

当社の主要顧客である製造業の国内設備投資の拡大に伴い、産業用の防じん・防毒マスクの販売は堅調に推移しました。それに加え電動ファン付き呼吸用保護具の国家検定化に対応して年初より市場投入したBLシリーズはその安全性や使いやすさが高く評価され、順調に売上を伸ばしております。

その結果、当事業の売上高は、32億80百万円(前年同四半期比5.0%増)となりました。

なお、使い捨て式防じんマスク「ハイラック」シリーズの産業・医療両分野における販売拡大に対応するために設立した海外生産子会社S I A M KOKENは、この6月より生産を開始しております。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

クリーン事業では昨年駆け込み受注のあったプッシュプル型換気装置が反動減となった一方で、オープンクリーンシステム「KOACH」の販売は前年同四半期に比べ75%増加し、事業全体としては4億50百万円(前年同四半期比14.7%増)となりました。

今年に入り「KOACH」は、大型物件として国家プロジェクト大型低温重力波望遠鏡(KAGRA)施設のほか、これまでの業種とは異なる大手自動車・工作機械・重機メーカー等へ納入するなど、その採用先には拡がりが見られ、研究、製造両分野からのリピート受注も増加しています。

「KOACH」は引合い物件情報数2,300件に対し、受注数が極めて低い状況が続けてきましたが、今期ようやくその雌伏期を脱して立ち上がり期に入った感がある状況となりつつあります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、164億3百万円(前連結会計年度末155億52百万円)となり8億51百万円増加いたしました。その主な要因は、埼玉県飯能市の土地を独立行政法人都市再生機構から取得したことによる土地の増加等により、有形固定資産が9億49百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、76億8百万円(前連結会計年度末67億77百万円)となり8億30百万円増加いたしました。主な内訳は、固定負債が長期借入金の増加等により9億53百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、87億95百万円(前連結会計年度末87億75百万円)となり、自己資本比率は53.2%(前連結会計年度末56.1%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、21億91百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億80百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6億7百万円(前年同四半期は6億3百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2億12百万円となったことと、売上債権の減少額5億22百万円及びたな卸資産の増加額1億94百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は11億38百万円(前年同四半期は3億42百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11億80百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は8億7百万円(前年同四半期は1億72百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入による収入17億円、長期借入金の返済による支出6億40百万円、及び配当金の支払額1億25百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期第2四半期(累計)連結予想については、平成27年8月4日に修正を公表いたしましたが、通期連結業績予想につきましては不確定要素が多いことから、平成27年2月13日に公表いたしました予想数値からの修正は行っておりません。今後の業績推移に応じて、修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,584	2,191,681
受取手形及び売掛金	3,486,281	2,963,296
商品及び製品	442,725	419,872
仕掛品	282,872	426,307
原材料及び貯蔵品	336,699	411,966
繰延税金資産	190,416	159,214
その他	86,517	86,740
貸倒引当金	△4,000	△3,000
流動資産合計	6,733,098	6,656,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,520,498	1,492,640
機械装置及び運搬具(純額)	718,944	666,181
土地	4,814,153	5,846,313
その他(純額)	487,566	485,518
有形固定資産合計	7,541,162	8,490,653
無形固定資産	95,889	93,245
投資その他の資産		
繰延税金資産	177,968	152,344
保険積立金	831,928	832,880
その他	176,649	182,638
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,182,546	1,163,863
固定資産合計	8,819,598	9,747,763
資産合計	15,552,696	16,403,844

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,285	227,971
短期借入金	1,500,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,238,000	1,316,000
賞与引当金	146,000	99,000
役員賞与引当金	14,450	10,000
未払法人税等	59,701	77,192
その他	538,550	401,852
流動負債合計	3,654,986	3,532,016
固定負債		
長期借入金	2,510,500	3,492,500
役員退職慰労引当金	510,100	487,700
その他	102,081	96,311
固定負債合計	3,122,681	4,076,511
負債合計	6,777,668	7,608,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	527,936	527,936
利益剰余金	7,525,364	7,477,107
自己株式	△58,247	△40,920
株主資本合計	8,669,318	8,638,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,250	23,250
為替換算調整勘定	32,143	73,133
その他の包括利益累計額合計	48,394	96,384
新株予約権	57,316	60,544
純資産合計	8,775,028	8,795,316
負債純資産合計	15,552,696	16,403,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,515,614	3,730,699
売上原価	1,907,158	1,988,694
売上総利益	1,608,455	1,742,005
販売費及び一般管理費	1,469,441	1,496,373
営業利益	139,014	245,632
営業外収益		
受取手数料	4,433	4,022
その他	8,583	11,963
営業外収益合計	13,017	15,985
営業外費用		
支払利息	28,736	27,823
その他	19,590	20,893
営業外費用合計	48,327	48,717
経常利益	103,704	212,900
特別損失		
固定資産除却損	3,028	13
特別損失合計	3,028	13
税金等調整前四半期純利益	100,675	212,887
法人税、住民税及び事業税	14,000	70,000
法人税等調整額	56,708	54,731
法人税等合計	70,708	124,731
少数株主損益調整前四半期純利益	29,966	88,155
四半期純利益	29,966	88,155

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,966	88,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,614	7,000
為替換算調整勘定	1,004	40,990
その他の包括利益合計	3,619	47,990
四半期包括利益	33,586	136,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,586	136,145
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	100,675	212,887
減価償却費	244,068	224,284
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,000	△1,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	17,400	△22,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△82,000	△47,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,150	△4,450
受取利息	△257	△158
受取配当金	△1,923	△2,101
支払利息	28,736	27,823
固定資産除却損	3,028	13
売上債権の増減額(△は増加)	624,993	522,984
たな卸資産の増減額(△は増加)	△200,577	△194,715
仕入債務の増減額(△は減少)	46,010	69,686
その他	△49,853	△101,640
小計	715,151	684,214
利息及び配当金の受取額	2,180	2,259
利息の支払額	△29,335	△26,232
法人税等の支払額	△84,480	△52,492
営業活動によるキャッシュ・フロー	603,515	607,749
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△360,535	△1,180,702
有形固定資産の売却による収入	20,272	47,798
その他	△1,976	△5,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△342,239	△1,138,235
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△100,000
長期借入れによる収入	600,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△613,400	△640,000
配当金の支払額	△125,951	△125,562
その他	△33,172	△26,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△172,523	807,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	△137	2,905
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	88,614	280,097
現金及び現金同等物の期首残高	1,652,808	1,911,584
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	402,300	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,143,723	2,191,681

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント	その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	マスク 関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,122,719	392,894	3,515,614	-	3,515,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,122,719	392,894	3,515,614	-	3,515,614
セグメント利益又は損失(△)	1,483,847	124,608	1,608,455	△1,469,441	139,014

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,469,441千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント	その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	マスク 関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,280,131	450,568	3,730,699	-	3,730,699
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,280,131	450,568	3,730,699	-	3,730,699
セグメント利益又は損失(△)	1,550,076	148,117	1,698,194	△1,452,561	245,632

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,452,561千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は当社の販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

補足情報につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を記載しております。

(1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	3,515,614	3,730,699	6.1%
営業利益	147,006	289,471	96.9%
経常利益	111,584	279,265	150.3%
四半期純利益	37,846	154,510	308.3%

(2) 品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	1,914,392	54.4	1,938,274	51.9	23,882
防毒マスク	761,695	21.7	824,761	22.1	63,065
防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品	446,631	12.7	517,095	13.9	70,463
小計	3,122,719	88.8	3,280,131	87.9	157,411
その他	392,894	11.2	450,568	12.1	57,673
合計	3,515,614	100.0	3,730,699	100.0	215,085
(上記のうち輸出分)	(78,984)	(2.2)	(69,927)	(1.9)	(△9,057)